

# イシワタマダラカゲロウ

*Ephemerella ishiwatai*

兵庫県： C

環境省： ー

## 種の概要

幼虫は後頭部に1対の突起あるいは小隆起を有し、後肢腿節背面に棍棒状の剛毛があり、前肢附節及び脛節内側の刺毛は多く密に並ぶという特徴を有することで同属の他種と区別される。成虫は陰茎先端付近の背面に基部に向かう翼状突起はないか、あっても瘤状で、陰茎の背側面に4~8対の刺があることで同属の他種から区別される。幼虫は緩流性で、淵や岸よりの流れの緩やかな場所に見られることが多い。成虫は初夏に出現する。

(画像無し)

## 国内分布

本州、四国、九州

## 県内分布記録

たつの市、宍粟市、上郡町、佐用町、香美町

## 選定理由

人為性		特殊生息環境	学術性		
個体数激減	生息環境激変		分布が極限	分布の限界	希少
○	○				

## 特記事項

個体数は少ない。生息河川で改修工事が行われ、生息が確認できなくなった場所もある。

## 保護上の留意点